

貨物年末手当情報

2010年末手当要求に対し 「1.62ヶ月分」12月10日支払」の回答！

貨物会社は11月19日、年末手当の支払に関する国労の申し入れに対し、「1.62ヶ月分」「12月10日支払」の回答を行った。組合員・家族の思いを大きく踏みにじる「超低額回答」は断じて許されない。

会社側回答骨子

生活給という側面は否定しないが、業務給のウェートもある。

下期は不透明であり、計画達成だけでは黒字確保も難しい。

社員の生活も考慮し、最終的に判断したもの。

組合側主張骨子

全組合が2.5ヶ月以上を要求し、ベア・ゼロと定期昇給の先送りにより一層苦しくなっている生活の改善を切実に願っている社員と家族に対して背を向けるもの。

中間決算が2期ぶりの黒字となり収支改善が行われている中で通期を通し昨年度の支給実績を下回ることは認められない。

他JRでは経営環境が厳しさを増している中でも社員の労苦に応え回答している。

下期収入動向の不透明を理由に要求に応えない姿勢に、貨物の社員は大きく落胆している。

抗議行動の展開（国労本部闘争指示18号）

- ①貨物会社の各支社に対応する機関は、貨物協議会と連携し創意工夫した抗議行動を展開すること。
- ②上記の抗議行動を11月26日、17時まで実施すること。